

平成20年度九州支部有機材料研究会

グアニン四本鎖を形成する高分子材料の応用

グアニンの連続配列を含むDNAは4本鎖構造を形成することが知られています。このような構造体は生物学的に重要であるのみならず、新規高分子材料としての可能性も期待されています。本研究会ではグアニン4本鎖の生物学的意味から物理化学、高分子材料への応用に至るまでこの分野で活躍しておられる先生の講演とともに関連する若手研究者のショートトークを企画しました。

主催 高分子学会九州支部

日時 2009年2月28日(土)13:00~17:00

会場 九州工業大学戸畑キャンパスC-1A講義室
(北九州市戸畑区仙水町1-1)

http://www.kyutech.ac.jp/top/tobata/access_map/index.html

プログラム

<13:00~14:00> 若手研究者のショートトーク

電気化学的手法を利用したテロメラーゼ活性検出

(九州工大) 佐藤 しのぶ

カチオン性脂質とDNAが形成する超分子構造

(北九州市立大) 西村 智貴

カチオン性くし型共重合体がDNAのB-Z転移に与える影響

(九大) 嶋田 直彦

<14:00~17:00> 招待講演

葉酸誘導体の超分子液晶形成と機能化

(東大) 加藤 隆史

DNA4重鎖シャペロンとしてのカチオン性くし型共重合体

(九大) 丸山 厚

核酸の高次構造を活かした新機能性材料の創製

(甲南大学) 杉本 直己

<17:00~> 懇親会

参加要領

1) 参加費 無料 2) 懇親会費 実費(当日徴収) 3) 申込方法「高分子学会九州支部有機材料研究会」と題記し、氏名、所属、連絡先、懇親会参加の有無を下記ホームページ上の申込み用紙に必要な事項を記入し、E-mail または FAX にてお申し込み下さい。 4) 申込締切 2月2日(月)

申込先

〒804-8550北九州市戸畑区仙水町1-1九州工業大学工学研究院物質工学研究系応用化学部門 竹中繁織 Tel&Fax: 093-884-3322, e-mail: shige@che.kyutech.ac.jp;

<http://takenaka.che.kyutech.ac.jp/>

